

輪島崎 令和8年度 6 災第10001号  
急傾斜地崩壊防止施設災害復旧工事  
数量総括表及び数量計算書

令和8年6月  
輪島市 建設部 土木課

## 1. 数量総括表







## 2. 土工数量計算書















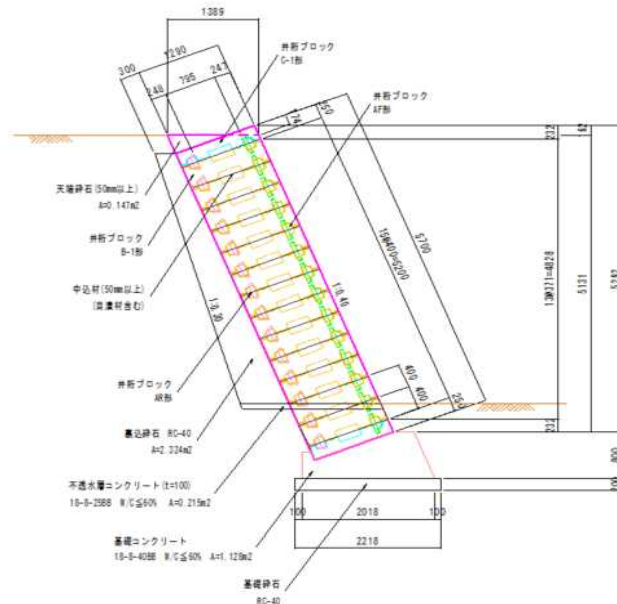
## 4. 擁壁工数量計算書 井桁擁壁工(組合せ型)



井桁擁壁工

一式

断面図 (参考図)

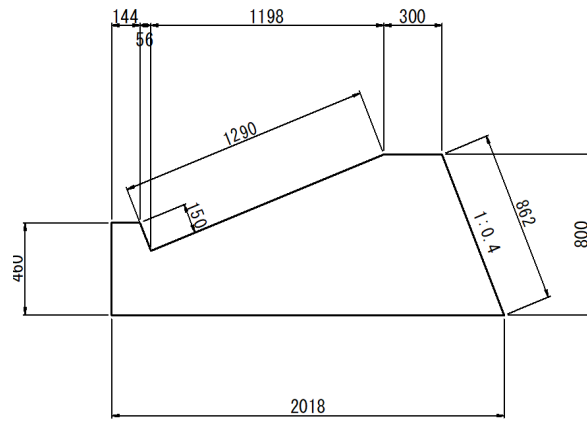


名称	規格	算式	単位	数量
井桁擁壁工				
組合せ型	控長1.29m	$1.129 \times 9.5$	式	1.00
中込材	50mm以上		$m^3$	34.20
不透水層コンクリート	18-8-25BB W/C ≤ 60%		$m^3$	2.00
裏込砕石	RC-40	$2.32 \times 9.5$	$m^3$	22.04
天端砕石	50mm以上	$0.147 \times 9.5$	$m^3$	1.40

基礎工

一式

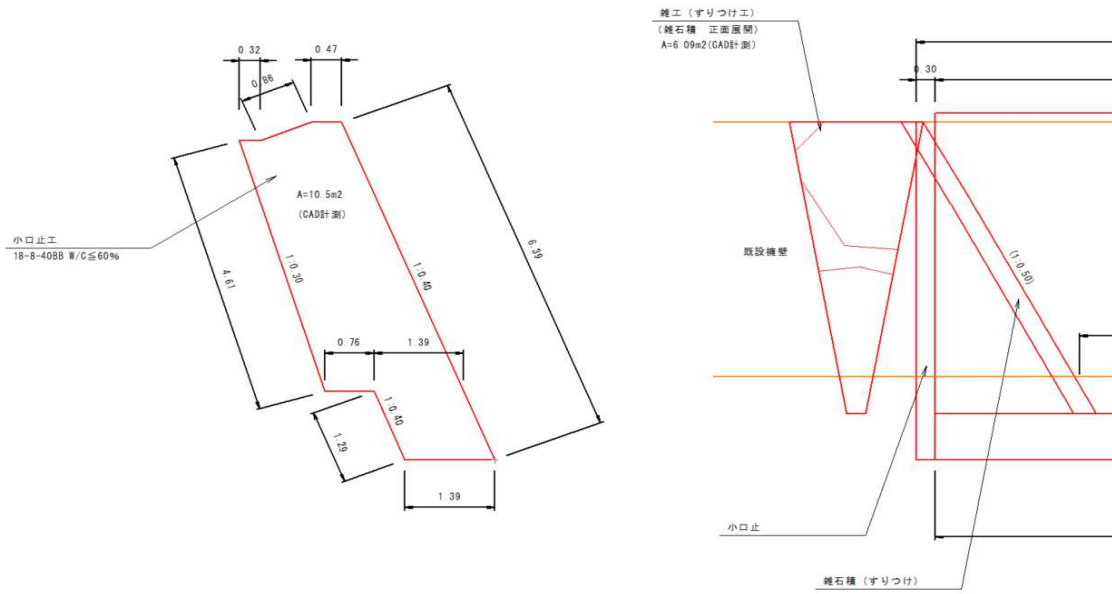
基礎工詳細図



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
基礎工				
コンクリート	18-8-40BB W/C ≤ 60%	$1.129 \times 9.5$	m <sup>3</sup>	10.73
型枠	無筋	$(0.46 + 0.862 + 0.15 + 1.29) \times 9.5 + 1.128 \times 2$	m <sup>2</sup>	28.50
目地 (両端)			m <sup>2</sup>	2.30
基面整正		土工で計上	m <sup>2</sup>	

小口止工

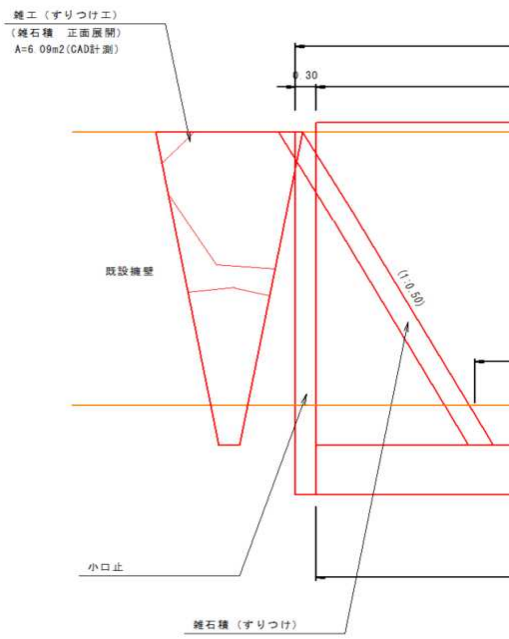
一箇所当り



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
小口止工	18-8-40BB W/C≦60%			
コンクリート	18-8-40BB W/C≦60%	$10.5 \times 0.3$	$m^3$	3.15
型枠	無筋	$10.5 \times 2 + (6.39 + 1.29 + 4.61 + 0.86) \times 0.3$	$m^2$	24.95
基面整正		土工で計上	$m^2$	

雑工（すりつけ工）（雑石積）

一箇所当り



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
雑工（すりつけ工） 雑石積	雑石	正面積A=6.09 ， 1：0.5（斜率1.118） $6.09 \times 1.118$	$m^2$	6.81

## 4. 排水工数量計算書















## 5. 撤去工

## 撤去工 数量集計表

工種・種別	規格	算定	単位	数量
撤去工				
	無筋コンクリート			
	基礎コンクリート工		m3	2.17
	調整・ ベースコンクリート工		m3	7.56
	雑石積工	無筋コンクリートとして計上 面積 5.74m <sup>2</sup>		
		厚み30cmとして算定 立積	m3	1.72
	集水柵工	1号～4号集水柵設置箇所（新設と同立積と仮定） 0.39+0.40+0.42+0.35	m3	1.56
	無筋コンクリート計	2.17+7.56+1.72+1.56	m3	13.01
	有筋コンクリート			
	井桁擁壁工	無筋コンクリートとして計上	m3	37.2
	排水路工	平張コンクリート，BF-250相当	m3	0.53
	有筋コンクリート計	37.2+0.53	m3	37.73
重量				
	井桁擁壁工	安定計算書 井桁1～15段時部材平均 $\gamma = 17.0\text{kN/m}^3$ として計上。 (井桁パーツと中込の平均値)	t	63.24
	基礎コンクリート工	$\gamma = 23.0\text{kN/m}^3$	t	5.0
	調整・ ベースコンクリート工	$\gamma = 23.0\text{kN/m}^3$	t	17.4
	雑石積工	厚み30cmとして算定， $\gamma = 23.0$ として計上。	t	4.0
	排水路工	$\gamma = 24.5\text{kN/m}^3$	t	1.3
	集水柵工	$\gamma = 23.0\text{kN/m}^3$	t	3.6
	有筋コンクリート計	63.24+1.3	t	64.54
	無筋コンクリート計	5.0+17.4+4.0+3.6	t	30.0











